

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

【研究検査】

- 網膜色素線条症 遺伝子解析 : 項目コード 7686

受託開始日

平成 27 年 10 月 19 日（月）受付分より新規受託開始

※ 詳細につきましては、裏面の内容をご参照願います。

保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社／横浜市保土ヶ谷区神戸町106 TEL 045-333-1661
仙台支社／仙台市宮城野区扇町1-1-6 TEL 022-236-9345
中部支社／名古屋市西区則武新町2-20-17 TEL 052-582-3201
大阪支社／豊中市原田中1-2-3 TEL 06-6843-5622
福岡支社／福岡市博多区山王2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター 遠州予防医学研究所
保健科学東日本 日本厚生団衛生科学研究所
日本ノーバメディカル研究所 湘南医化学検査センター
い が く 小 田 原 衛 検
組 織 科 学 研 究 所 相 模 医 研
ケーアイエー細胞病理研究所 東部メディカルセンター
カスタムメディカル研究所

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体 必要量	容器 保存方法	検査方法	基準値	所要 日数	実施料 判断料	備考
7686	倫理指針対象 網膜色素線条症 遺伝子解析	全血 5.0 mL	E-6 冷蔵	サンガーシークエンス法		14～21	未収載	*イ

検査場所：保健科学研究所 第3ラボラトリー（略号：*イ）

▼ 臨床的意義

網膜色素線条症（Angioid Streaks：以下AS）は、網膜にあるブルッフ膜の弾力線維に断裂が生じる疾患であり、症状の進行により高度の視力低下を起こすことが知られています。

この発生を避けるべく、ASの早期発見、早期治療が望まれています。ASは原因不明であるため、従来は発症後に眼底検査で判定することしかできず、患者の負担が重いという問題がありました。また、軽症のASは無症状であることが多く、通常は眼底検査を受けることがないため、これまで早期発見は困難でした。

日本大学の中山らは、ASとABCC6遺伝子の関係を調べ、日本での網膜色素線条症の半数以上がABCC6遺伝子内の6つの箇所のいずれかに変異を持つことを見出しました。

この知見に基づき、当社では「網膜色素線条症 遺伝子解析」の受託を開始致します。このASの判定方法を用いることにより、ASの確定診断、ひいては早期発見、早期治療が可能となることが期待されます。

▼ ご依頼時と結果報告に関する注意点

本検査は倫理指針対象の遺伝学的検査となりますので、検査の実施に際しては、医師により被験者に対して検査の目的や方法、限界等について十分説明され、また必要に応じて遺伝カウンセリングを受けたうえで、被検者の自由意思による同意（インフォームド・コンセント）が得られていることが必要です。

検査のご依頼にあたっては、匿名化対応依頼書をご利用ください。検査結果は匿名番号にて、ご担当医師宛てに親展扱いの封書でお届け致します。

▼ 参考文献（検査方法、臨床的意義）

N. Sato et al. Biochem Biophys Res Commun. 380, 548–553, 2009.